

第 24 期第 3 回 環境学委員会 環境思想・環境教育分科会 議事要旨

日時:2018 年 9 月 20 日(木) 15 時～16 時

場所:日本学術会議 5 階 5-A(1) 会議室

出席者(敬称略・五十音順):安藤聡彦、伊藤悟、稲村哲也、井上真理子、岡田真美子、工藤由貴子、河野哲也、小崎隆、関礼子、豊田光世、氷見山幸夫、山田育穂

欠席者(敬称略・五十音順): 石川義孝、鳥越けい子、日置光久、山口しのぶ

＊委員 16 名中 12 名の出席により会議は成立した。

議題等

1. 環境教育の思想的アプローチ検討小委員会 12 名の承認

関委員長より、5 月 31 日に開催された第 264 回幹事会において「環境教育の思想的アプローチ検討小委員会」の委員が承認されたとの報告があった。

2. 特任連携会員1名の承認

関委員長より、5 月 31 日に開催された第 264 回幹事会において安藤聡彦氏が特任連携会員として承認されたとの報告があった。

3. 特任連携会員の紹介

安藤聡彦氏より自己紹介をいただいた。安藤氏は環境教育の思想的アプローチ検討小委員会(第4項参照)の委員長を担う。

4. 環境教育の思想的アプローチ検討小委員会(第1回)開催の報告

小委員会の世話人である豊田委員から、小委員会での役員の選出および議論の概要について報告があった。また、オブザーバーとして小委員会に参加した工藤委員、氷見山委員よりコメントをいただき、様々な分野の方の参画が実現できた貴重な機会であることから、成果を積極的に社会還元していくことの重要性を確認した。

5. 「記録」原稿の確認と承認

山田委員より「記録」の取りまとめについて説明があった。以下の修正を行い事務局へと提出することで合意した。

- ・ 「記録」の後に(案)をつける。
- ・ 工藤委員を中心に序文の修正を行う。(過去の提言名の明記、キーワードの統一など)
- ・ 作成日は幹事会に承認された日を書くということなので、当面空欄のままとする。

- ・ 9 月中に最終確認を行い、10 月 1 日に事務局に提出する予定。

6. 次回日程分科会開催予定および今期分科会の目標・進め方の確認

今回は平成 31 年 1 月 7 日に開催される環境学委員会合同会議に合わせて分科会を開催する。午前中に合同会議を行い、午後に分科会を開催する予定。

今後は、2 名程度の委員からの話題提供とディスカッションを積み重ね、具体的なアウトプットの方向性を模索することとした。次回の分科会では、井上委員(森林教育・環境教育)および小崎委員(土壌教育・環境教育)から話題提供いただく予定。

7. その他

事務局より、議事要旨は会議開催後 8 週間以内に提出するよう求められている旨説明があった。議事要旨(案)はメールで回覧して、各委員からの承認を確認する。委員は承認の可否、修正点等を速やかに伝え、提出が滞りなく行われるように努める。